

a little

## &lt;2021年4月～2022年3月までの活動報告&gt;

会員数 一般会員 86 名 フラッシュ会員 18名

2021年度は地域サポート事業及びつどい場事業とひとり親支援助成事業の3本の柱で活動を行いました。各部門でのチームとして基盤を整える視点をもって活動をしました。コロナ禍での活動でしたのでコロナ蔓延防止措置が取られている期間などはイベントを中止することもありましたが、延期しながらもほぼ予定通りに活動を進めることができました。会員ボランティアさんや家事サポートのサポーター（SPさん）など新しいメンバーの参加が増え、活動を共にする仲間ができた充実した1年になりました。

## (1) 地域サポート事業 延べ599回

## 1 家事サポート事業 延べ訪問回数 597回

「西宮市新型コロナウイルス感染症に伴う育児支援サービス利用料金補助金」の継続に伴い、訪問家庭数・訪問回数ともに昨年度より大幅に増加しました。補助金を利用するご家庭のうち、2人目3人目の出産のご家庭には、できる範囲で2名のSPでサポートに伺いました。団体にとっても、経験の浅いSPが安心してサポートに入ることができる利点がありました。

訪問回数増加を想定し、5月、7月、10月、12月の4回SPを募集しました。(WAM助成利用) 計12人の参加があり、9名がSPとして新規登録しました。(現在合計16名)

月に1回のミーティングでは、サポートでの不安や情報を全体で共有する時間を持ちました。同じ家庭に入る人がグループになり、話す時間も取り入れました。SPが講師になり「エコ掃除」の研修を行いました。また、神戸女子短期大学の畠山由佳子さんに「家族支援」「家庭訪問」についての心構えをお話いただきました。

10月、11月、12月にはコープ北口食彩館わになーれで「家事サポート説明会」を開催しました。各月2名の参加があり、5家庭が家事サポート利用につながりました。また、12月11日と3月19日には、はまこうりびングにて産前産後のご家族を対象にしたセミナーを共同で行い、家事サポートの紹介をさせていただきました。

年度後半からは、利用者との連絡方法をメールから公式LINEに切り替えました。毎月の依頼をグループフォームから公式LINEに替え、やりとりの利便性を向上させました。コーディネーターが3人で確認することで、連絡を見落とすことが少なくなりました。

同時に、SPとの連絡も公式LINEに切り替えました。サポートが終了したらひとことメッセージをいれることをお願いし、その日のうちにコーディネーターから労いの言葉や、困ったことがなかったかを確認するようにしました。

6月には料金を改定し、「産前産後」「子育て」「一般」の料金区分を簡素化しました。コーディネーター業務から会計業務を切り離し、会計担当を置きました。ダブルチェックが必要な請求書発行や賃金計算などは協力して業務を行えるよう、毎月の作業に関してフローチャートを作成して確認しました。

冬場のコロナ感染状況の拡大、保育所・幼稚園・小学校・中学校での学級閉鎖が多発し、利用者だけでなくSPの家族も濃厚接触の疑いなどで活動できない人が増え対応に追われました。利用者、SPともに、再度感染対策の内容を共有し、体調不良時のキャンセルの徹底、急なキャンセルもあり得ることを確認しました。

## 2 ファミリースタート事業（訪問ボランティア） 2回 2家庭

0歳児のいるお宅へ訪問しました。コロナ禍で必要性を感じる場面は多々ありましたが、担当者が多忙でなかなかつなげられませんでした。

## (2) 地域交流・つどい場事業 延べ実施回数 34回 延べ参加人数 296名

### 1 ゆるリト…リトルの部屋 実施回数 10回 参加人数 65名

毎月第2金曜日、月に1度ゆうゆうサロン（さかぐち自宅）にて開催しました。会員さんはもちろん、新しい方も毎回のように1人、2人と入り、コロナ禍で止まっていた交流の場が再開できたことを共に喜びました。基本的にテーマのないゆるいおしゃべり会というコンセプトですが、時には会員さんの中でこんなテーマで話したいとリクエストがあり、「防災」「自己肯定感」などをテーマにおしゃべりをしました。

### 2 寺子屋 実施回数 6回 参加人数 60名

会員さんの関心ごとに沿って社会問題を深く切り取り学びあい語り合う企画です。

テーマ：「制服LGBTQ」「平和」「熊森の会どんぐり探し」「選挙」「性教育」

### 3 夢会議 実施回数 3回 参加人数 16名

参加者それぞれが自分の夢を語り、それを聞きあう企画です。言葉にすることで具現化していくことを感じ、自分の中で温めていたものに気づききっかけとなりました。自分の思いを言葉にする貴重な時間です。そこから派生して寺子屋やおしゃべり会のテーマ、子育てサロン、防災イベントとつながっていきました。

### 4 樋ノ口子育てサロン 実施回数 7回 参加人数 97人

樋ノ口地区社協と共同で毎月第3木曜日、月に1度北瓦木センターにて開催しました。樋ノ口地域は大きな幹線道路と武庫川に四方を囲まれた地域です。ここ数年で未就学児のいる家族が多く転居してきているにも関わらず、児童館や子育て広場がなく居場所が求められています。多くの母子が参加してくれ、コロナ禍でさらにつながり作りが難しく、家の近所で開いてくれて良かったと声をもらいました。

### 5 その他、集い場

#### ○お母さんの休憩タイム 1回 9名

西宮市男女共同参画センターウエーブ主催講座へ講師として参加しました。毎年、年度初めに定例イベントです。

#### ○ノーラマルシェ 2回 15名

食と農と人をつなげるマルシェへバザー参加。準備から搬入搬出、店番と多くの会員さんが協力し

てくれました。1日を通して会員同士の交流につながりました。売り上げは実費を抜いてリトルの活動費になりました。

○甲山はるまつり 1回 7名

毎年3月に行われてきた森林公園で家族で春を感じ、親子で楽しめる恒例行事で毎年参加してきました。コロナ禍で2年開催中止でしたが3年ぶりの開催でした。今年は子ども服のリユースショップで参加しました。多くの会員さんが順番に店番をしてくれたり、顔を見せに来てくれました。ノーラマルシェ同様、準備から搬入搬出、店番と多くの会員さんが協力してくれました。1日を通して会員同士の交流につながりました。売り上げは実費を抜いてリトルの活動費になりました。

○はまこうリビング class 1回 7名

産前産後の方向けのおしゃべり会を、浜甲子園地域で活動するはまこうリビングさんと共同で行いました。

○おせちつくりの会 1回 8名

久しぶりの開催でした。懐かしい会員さんから、新しい会員さんまでいろんな方が参加してくれました。苦楽園のカフェをレンタルして行いました。お煮しめ6種、なます、伊達巻、田作りを30食つくり分けて持ち帰りました、

○ちくちくの会 2回 12名

フルタイム勤務の会員さんからの声掛けで日曜開催の企画を作りました。それぞれに好きな手仕事をしながら、おしゃべりをする平和な時間です。

○みやっこパパ

2021年度の企画「お父さんのためのおしゃべり会」をきっかけにできたお父さんのためのグループです。2022年度に入り10名を超えたことから「みやっこパパ」と名前を付けたとのことです。ライングループを媒体としてオンライン飲み会、公園遊び、子育てセンターで集合して遊ぶなどを開催しています。

### (3) 学び場事業

1 マタニティヨガ（お話し含む） 13回 41名

妊娠期からのつながり作りを大切に毎月定期開催しています。参加者のない月やコロナ禍で開催できない日もありましたが、人数を限定して対面での開催にこだわって開催しました。

2 産前産後の講座 2回 32名

○男性の育児とパートナーシップ

講師 阿川勇太（看護師、保育士、大学教授 ファザリングジャパン関西理事）

○産褥期の過ごし方

講師 西宮助産師会 訪問助産師 森田輝

西宮市男女共同参画センターウエーブの市民企画講座に公募し、助成をもらい開催しました。

### 3 防災 2回 32人

○コープこうべ南店つどい場しましま東町をお借りして、防災クッキングを行いました。

○兵庫安心の日事業の補助金を利用して「親子 de 防災イベント in 西宮」を行いました。

#### (4) ひとり親支援

地域で孤立しがちなひとり親家庭を対象に家事・子育て支援を行いました。昨年に引き続き社会福祉振興助成事業（WAM助成）を取得し16家庭を訪問しました。また、同時に「だいじょうぶだよ！基金」及び「地域助け合い基金」を利用しひとり親家庭への食料提供等を行いました。

#### 1 社会福祉振興助成事業（WAM助成）2年目

「半径1.5キロで脱ワンオペ育児 ひとり親家庭への子育て支援事業」

○ひとり親家庭の家事サポート無料モニター募集と実施

1家族あたり週1回のサポート3か月程度及び面談（無償サポート16家族） 延べ181回

モニター経験者の家事サポート利用（有償サポート5家族）延べ121回

交流会（7月24日4人・10月24日4人・11月13日12人・3月21日28人）

○家事サポート運営基盤の確立

(1)運営拠点の整備

(2)運営会議及びケース別会議の開催

(3)サポーター会議の開催

○サポーター募集と研修及びケアの実施

(1)サポーターの募集と説明会の実施 4回 延べ24人

(2)サポーター研修会の実施 4回（ひとり親の背景・DV・コミュニケーション・発達障害）延べ33人

(3)グループスーパーバイズ実施 3回 延べ11人

○地域共生連携体制の確立

A:地域連携会議 全3回 ①7月7日11団体13人 ②11月5日12団体14人 ③1月21日9団体10人

B:視察6か所 ①9月14日財団法人法人こどもサポート財団 ②1月17日居場所ぐーてん

③2月8日シンママ大阪応援団 ④3月11日認定NPO法人しんぐるまあーず・ふぉーらむ

⑤3月12日NPO法人パディチーム⑥3月23日 NPO法人しんぐるまあーず・ふぉーらむ関西

○事業成果報告会（3月24日 オンライン及び動画視聴）

連携団体・行政職員・メディア・受益者・サポーター 26人

#### 2 西宮ごはん

2021年10月～2022年3月まで毎月1回、食料や雑貨をお渡ししました。これまで関係のあったひとり親家庭に加え、ツイッターや友人などからのご紹介によって利用される方の層が広がりました。1回につき25世帯（70人）をめどに食料を準備しました。財源としては認定NPO法人しんぐるまあーずふぉーらむの「だいじょうぶだよ！基金」および公益財団法人さわやか福祉財団「地域助け合い基金」を利用しました。また寄付を利用してクリスマスには子ども達に絵本やケーキなどをご用意することができました。「食」をきっかけとして当団体にを知っていただき、その後の交流会や家事サポートモニターにつながりができました。

実施回数：6回

開催日及び場所・参加世帯数：①西宮市男女共同参画センター10月23日22世帯 ②西宮市男女共同参画センター11月27日24世帯 ③地域共生館ふれぼの12月25日26世帯 ④地域共生館ふれぼの1月29日26世帯 ⑤西宮市市民交流センター2月23日23世帯 ⑥西宮市市民交流センタ

#### (5) プロボノ（NPO 法人サービスグラント）による伴走支援の実施

NPO 法人サービスグラントによる運営基盤強化のための伴走支援を受けました。7月にキックオフミーティングを開催し、パナソニック社員で構成される7名のプロボノチームが立ち上がりました。コロナ禍のため、2022年1月までの7回のミーティングのほとんどがオンラインで行われました。

前半は外部環境分析と内部環境分析が行われ、マクロ的には子育て世帯をめぐる社会状況、ミクロ的には西宮市での子育て支援サービスなどが調査されました。内部環境分析としては、a little の財務分析をはじめ、家事サポート利用者や SP へのアンケートなどから家事サポートの課題や利点となる特徴を整理しました。内部環境分析を通して、団体の価値を伝えるミッション・ビジョンが明確でないことが明らかになり、プロボノを交えてのミーティングの時間をもちました。

夏には数名のプロボノがインターンとして家事サポートのシフト調整業務を見学に来られました。その数日で、重複した作業などが可視化され、シフト調整業務が整理されました。

最終報告書（営業資料）の完成を前に、小児科、幼稚園、学校などにテストマーケティングを実施し、a little の活動がそれぞれの場で共感を得られる手ごたえを感じることができました。営業資料にある「a little の活動がどのように SDGs に寄与しているか」の視点はこれまでに言語化したことはなく、今後個人や企業など寄付を募るためにも必要な視点を得られました。団体の運営に外部の視点、企業で働く人の専門性を取り入れることはとても重要だと感じました。

#### (6) インターンシップや学生受け入れ

追手門学院大で授業をしたことをきっかけに、ゼミの学生が主体的にひとり親家庭向けの食料提供「西宮ごはん」にボランティアに来てくれるようになりました。また、ゼミで仲間を集めひとり親家庭のお子さん向けのイベント「まなぼう災」を企画し、3月に開催しました。また、NPO 法人なごみさんのご紹介により学生インターン2名を2日間受け入れました。事務所での仕事を手伝ってもらいながら「1.5キロの助け合い」の理念について学んでいただきました。

#### (7) 市長面談等の活動

##### 1 市長面談 1月26日 市役所

ひとり親家庭の現状と課題をテーマに当団体の活動の説明をさせていただきました。2022年度の市の施策について市長からご説明いただくこともでき、有意義な時間になりました。

##### 2 子ども家庭支援課・職員へのヒヤリング

NPO 法人リトルワズから依頼を受け、厚労省の調査事業を委託しました。自治体による見守り強化事業の状況を調査するもので、西宮市を担当しました。

##### 3 コープつどい場ミーティング 西北店わになーれ、南店しましま東町

地域との連携を作る活動の1つとしてつどい場があります。この2か所の店舗では新たにつどい場をオープンするにあたり地域活動する様々な個人や団体と活動の輪を広めています。

## (8) 広報

### (SNS)

これまで行っていたブログ、facebook に加えて、ツイッターを開始しました。イベント情報や家事サポートやひとり親支援の告知及び報告を掲載しました。ひとり親支援に関するライン公式を開設しました。ひとり親支援に関してはプレスリリースを毎月配信しました。神戸新聞の「声」で理事長大和を取り上げていただきました。また、ひとり親支援の活動を JCOM で紹介いただきました。NHK からの取材を受けることができました。

### (ニュースレター)

発行：2 回

部数：200 部

年 2 回の発行の主な対象は a little 会員だけではなく、そのほかに寄付者やそのほか地域の支援団体に配布しています。昨年度は理事の改選の時期でしたので、ニュースレターで紹介することで a little 会員に内部体制を知っていただくことができました。届けたい相手に郵送や直接手渡しができるため、a little の活動を知っていただくよい手段となっています。

## (9) 理事会について

実施回数 : 7 回

実施場所 : ZOOM 6 回、プロジェクト事務所 1 回

本年度は隔月で理事会を実施しました。(2021 年 5 月 29 日・7 月 22 日・9 月 30 日・11 月 25 日・2022 年 1 月 27 日・2 月 28 日・4 月 8 日) 事業が多岐に渡っているため事業報告だけで理事会の時間が終わってし

まうこともありました。後半は運営体制についての話し合いが主な議題でした。今後は事業運営や資金調達についても議論していきたいと考えています。

**2021年度活動計算書**  
2021年4月1日～2022年3月31日まで

(単位円)

科目	金額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	160,000		
賛助会員受取会費	162,000	322,000	
2. 受取寄付金			
受取寄付金	1,690,867		
ひとり親事業(WAM)に関する寄付	485,500	2,176,367	
3. 受取助成金等			
独立行政法人福祉医療機構(WAM)	5,451,000		
だいじょうぶだよ!基金(第3次)	500,000		
さわやか福祉財団	150,000		
兵庫県中小法人等一時支援金	500,000		
住友生命賞(副賞)	500,000	7,101,000	
4. 事業収益			
地域サポート事業収益	2,767,430		
つどい場事業・その他収益	108,080		
独立行政法人福祉医療機構(WAM)	314,800		
その他収益(ウルワズ委託事業)	500,000	3,690,310	
5. その他収益			
受取利息	20		
雑収益	80,209		
講師料	41,480		
一時支援金・月次支援金	1,000,000		
預り金	0	1,121,709	
経常収益計			14,411,386
II 経常費用			
1. 事業費			
(1)人件費			
賃金	6,935,753		
法定福利費	186,105		
人件費計	7,121,858		
(2)その他経費			
旅費	168,240		
家賃	600,000		
謝金	1,371,225		
備品購入費	7,381		
消耗品費	797,731		
借料損料	112,215		
印刷製本費	128,419		
通信運搬費	261,070		

委託費	380,669		
雑役務費	338,119		
保険料	68,040		
その他経費計	4,233,109	11,354,967	
2. 管理費			
(1) 人件費			
賃金	398,975		
謝金	0		
法定福利費	39,588		
人件費計	438,563		
(2) その他経費			
旅費	0		
家賃	0		
備品購入費	10,340		
消耗品費	11,668		
借料損料	0		
印刷製本費	30,064		
通信運搬費	29,579		
委託費	694,236		
雑役務費	225,906		
保険料	4,280		
その他経費計	1,006,073	1,444,636	
経常費用計			12,799,603
当期正味財産増減額			1,611,783
前期繰越正味財産			4,566,296
次期繰越正味財産額			6,178,079



## 貸借対照表

2022年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	金 額		
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
(1)現預金	6,895,242		
(2)未収金	340,530		
(3)棚卸資産	0		
(4)仮払金	0		
流動資産合計		7,235,772	
2. 固定資産			
(1)有形固定資産			
什器備品	371,800		
有形固定資産計	371,800		
(2)その他の資産			
保証金	0		
その他の資産計	0		
固定資産合計		371,800	
資産合計			7,607,572
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
(1)未払金	384,358		
(2)前受金	1,000,000		
(3)未払消費税	0		
(4)未払法人税等	0		
(5)預り金	45,135		
流動負債合計		1,429,493	
2. 固定負債			
(1)有形固定負債	(0)		
(2)その他の負債	(0)		
負債合計			1,429,493
<b>III 正味財産の部</b>			
前期繰越正味財産		4,566,296	
当期正味財産増減額		1,611,783	
正味財産合計			6,178,079
負債及び正味財産合計			7,607,572

## 計算書類の注記

### 1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準によっています。

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

固定資産は、法人税法の規定に基づいて定額法で償却をしています。

#### (2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。

### 2. 使途が制約された寄付等の内訳

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
半径1.5キロで脱フ ンオベ育児 ひとり 親家庭への子育て 支援事業実施	677,500	485,500	701,392	461,608	半径1.5キロで脱フ ンオベ育児 ひとり 親家庭への子育て 支援事業実施の ための補助金
だいじょうぶだ よ！基金		1,000,000	0	1,000,000	ひとり親支援のための補助金(しんぐ るまごーずふぉーらむ)

### 3. 事業費の内訳

	地域サポート	地域交流・つどい	ひとり親	合計	管理
(1) 人件費					
賃金	2,658,882	426,232	3,850,639	6,935,753	398,975
法定福利費	115,429	4,245	66,431	186,105	39,588
人件費計	2,774,311	430,477	3,917,070	7,121,858	438,563
(2) その他経費					
旅費	30,560		137,680	168,240	
家賃	0	0	600,000	600,000	0
謝金	173,750	45,137	1,152,338	1,371,225	0
備品購入費	0	0	7,381	7,381	10,340
消耗品費	12,379	26,137	759,215	797,731	11,668
借料損料	1,725	11,000	99,490	112,215	0
印刷製本費	30,195	8,829	89,395	128,419	30,064
通信運搬費	8,891	1,578	250,601	261,070	29,579
委託費	52,943	522	327,204	380,669	694,236
雑役務費	261,049	3,570	73,500	338,119	225,906
保険料	33,153	4,609	30,278	68,040	4,280
その他経費計	604,645	101,382	3,527,082	4,233,109	1,006,073

事業費計	3,378,956	531,859	7,444,152	11,354,967	1,444,636
------	-----------	---------	-----------	------------	-----------

#### 4. 固定資産の増減内訳

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
什器備品	0	371,800	0	371,800	0	371,800
合計	0	371,800	0	371,800	0	371,800

## 2021年度財産目録

2021年4月1日～2022年3月31日まで

単位(円)

科目	金額		
1・流動資産			
(1)現金預金			
手許現金	159,406		
ゆうちょダイレクト銀行(当座)	1,586,673		
ゆうちょ銀行(普通)	4,877,602		
三井住友	271,561	6,895,242	
(2)未収金			
会費等自動引落	0		
寄付金収入	0		
事業収入	340,530	340,530	
(3)棚卸資産			
	0	0	
(4)仮払金			
	0	0	
流動資産合計			7,235,772
2. 固定資産			
(1)有形固定資産			
什器備品	371,800		
(2)その他の資産			
保証金	0		
固定資産合計		371,800	371,800
資産合計			7,607,572
II 負債の部			
1. 流動負債			
(1)未払金	384,358		
(2)前受金			
受託事業 次年度分	1,000,000		
(3)未払消費税			
未払消費税	0		
(4)未払法人税等			
未払法人市県民税	0		
(5)預り金	45,135		
流動負債合計		1,429,493	
2. 固定負債			
(1)有形固定負債	0		
(2)その他の負債	0	0	
負債合計			1,429,493
正味財産合計			6,178,079